

<報道資料>

2020年3月12日
PR63-S14

皇后杯 JFA 第42回全日本女子サッカー選手権大会 唯一の公式試合球発売



皇后杯公式試合球 (F5E5000-W)

競技用ボールとスポーツエキップメントメーカーの株式会社モルテン（本社：広島市西区、代表取締役社長：民秋清史）は、皇后杯 JFA 第42回全日本女子サッカー選手権大会（2020年10月24日-12月27日）に、リニューアルされた公式試合球を提供いたします。

従来の皇后杯公式試合球は、大会ロゴは異なるものの天皇杯公式試合球と同一デザインでした。この度のリニューアルでは、格調高い日本の伝統文様をベースにゴールドに縁どられた5枚の桜の花弁を配し、大会試合球の独自性を高めています。公式試合球は2020年3月16日（月）より出荷開始し、全国のスポーツ用品店などで販売いたします。

モルテンは、今後もサッカーに関わるすべての方々に、機能・デザインともに優れた製品を開発・提供し続け、モルテンブランドの約束である“*For the real game*”を実現してまいります。

■ 製品特長

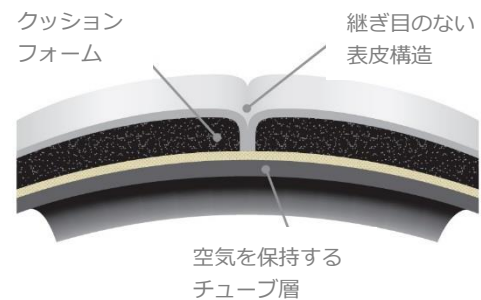
1. デザイン コンセプト

ボール全体に、前モデルにも使用したトンボ柄に亀甲紋を組み合わせたオリジナルのパターンを配置。トンボは勝ち虫と呼ばれ、武士に好まれた柄であり、亀甲紋は末永い繁栄を意味する伝統文様です。ゴールドに縁どられた5枚の桜の花弁は、JFAの5つのバリュー（エンジョイ、プレーヤーズファースト、フェア、チャレンジ、リスペクト）を象徴しています。



2. アセンテック構造

独自の熱接合技術により、手縫いでは不可能な、なめらかで継ぎ目のない表皮構造を実現。どこを蹴っても同じ感触が得られます。また、低吸水性により、雨天時にもほとんど水を吸うことがなく、プレイヤーはベストパフォーマンスを発揮しやすくなりました。



3. 飛行安定性の向上

表皮のエンボス（凸シボ）加工と特殊表面コーティングによって飛行安定性の向上を実現させ、より高精度のパスや狙いを定めたシュートが可能になりました。



4. 低摩擦バルブの採用

低摩擦バルブを採用し、空気注入時の摩擦力を低減（当社比 約40%減）したことで、バルブが傷つきにくくなりました。

※空気注入時はグリセリンなどの潤滑剤（または石鹼水）を塗った空気針をご使用ください。

■ 使用予定大会

- ・ 皇后杯 JFA 第 42 回全日本女子サッカー選手権大会

2020年10月24日（土）～2020年12月27日（日）

■製品概要

	
品名	皇后杯 JFA 全日本女子サッカー選手権大会 試合球
品番	F5E5000-W
希望小売価格	15,500 円 + 税
サイズ	5 号球
材質	人工皮革
製法	アセンテック
公認	JFA
生産国	タイ

■モルテンについて

競技用ボールとスポーツエキップメントメーカーのモルテンは、1958年よりサッカー、バスケットボール、バレーボール、ハンドボールなどの競技用ボールの製造と販売を行い、決して妥協することない品質を維持しています。モルテンは世界中のトップリーグやチーム、国際大会で使用される公式試合球やスポーツエキップメントなどの革新的製品を生み出し、グローバル・スタンダードとしての品質を高め続けています。詳細については、弊社サイトを参照ください。 URL : www.molten.co.jp

■For the real game (フォー・ザ・リアル・ゲーム) とは

私たちが製品や活動を通じて実現していきたいこと、すなわち『完璧なボールとスポーツエキップメントによってプレイヤーのパフォーマンスと意志が100%発揮される時、そこに本物のゲームが実現する』という私たちの信念と姿勢を集約したモルテンのブランドステートメントです。

私たちは“For the real game”をブランドの約束として、事業活動や製品づくりを行っています。